

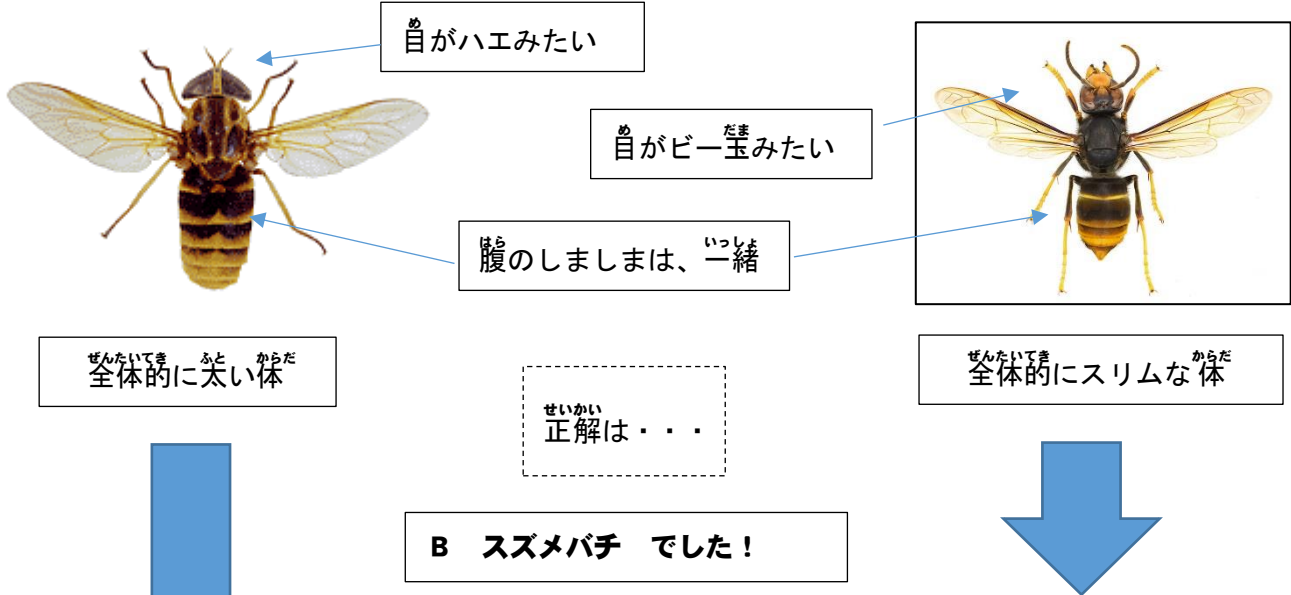
どちらがハチでしょうか？

A

B



「え？どちらもハチじゃないの？」と思ったあなた。ちょっと注意してみてください。よく、^{かんさつ}観察してみましよう！違いがわかりましたか？



Aは、「アカウシアブ」というアブの仲間です。この虫は、動物に口の針で刺して血を吸います。ですから、放っておいたら刺されますし、刺されたら痛いですが、でも毒はありません。

Bは「スズメバチ」種類によっては、大きいものや黒いものもいます。この写真は「ケブカスズメバチ」性格は、凶暴で、手ではらおうとすると毒針で攻撃してきます。このハチが近づいてきたら、その場でしゃがみ、いなくなるまでじっと待ちましょう。

<さされないようにするには>

- ・帽子をかぶる ・白っぽい服を着る（黒い物に寄る）
- ・手でふり払わない ・巣に近づかない

方が一さされた場合は、すぐに救急車を呼びましょう！

ダニにちゅうい！



6月に繁殖期をむかえるマダニは、たくさんの卵をもうと一年の中でも特に元気に活動します。草のかげから動物（もちろん人間も）が通らないか隠れて待っており、草隙（とくに縫のあるところ）を通ると、「いまだー」とくっついてきて、動物の血液をすいます。嵐にのってとんでくることもありますので、**注意**が必要です。

Q1. ダニにさされないようにするにはどうしたらいいの？

- ぼうしをかぶる
- 首にタオルをまく
- 長いくつしたをはいて、ズボンのすそを かつしたに入れる
- ダニがついたらわかるように、白っぽいくをきる。
- 外からかえってきたら、着ていたふくをほろう
- 外から帰ってきたら、首や耳のうらなどを人に見てもらう。

Q2. それでもさされてしまったらどうすればいいの？



- ピンセットなどではとらないようにしましょう。
- 自分ではとらず、病院にいきましょう。
- 放置していると、ライム病などの命に関わる重大な感染症にかかる恐れもあります。

ダニは、頭から腕まで皮膚にもぐり込んで血液をすいますので、無理にとるとダニの体が体内に残り、感染症を引き起こすことがあります。自分ではとらないようにしましょう！

**ただちしきもたのやがいかつどう
正しい知識を持って楽しい野外活動を！！**